

下関市地域公共交通総合連携協議会

平成20年3月8日設置
平成20年3月8日連携計画策定
平成21年3月18日連携計画変更



下関市

概要

合併前の菊川、豊田、豊浦、豊北町地域では、住民の移動手段を確保するためそれぞれ生活バスが運行されていたが、地域によって運行の態様等様々であったため、当該地域のバス交通の制度について見直しを行い、サービス水準を統一し、地域間における公平性を図るとともに、地域の状況にあった移動手段を確保する。

○下関市地域公共交通総合連携協議会

下関市連合自治会、粟野地区振興協議会、乗合バス事業者、下関タクシー協会、西日本旅客鉄道(株)、中国運輸局山口運輸支局、下関警察署、山口県下関土木建築事務所、学識経験者、下関市

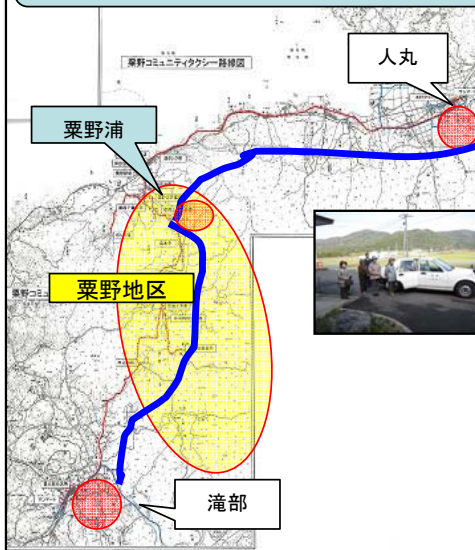
○地域内バス交通の実証運行

- ・豊田、菊川地域においてデマンドバスの実証運行を行い、制度の構築を目指す。
- ・実証運行の結果を踏まえ、22年度本格運行予定。
- ・利用促進のため、時刻表等の作成・配布を行う。

○乗合タクシー実証運行

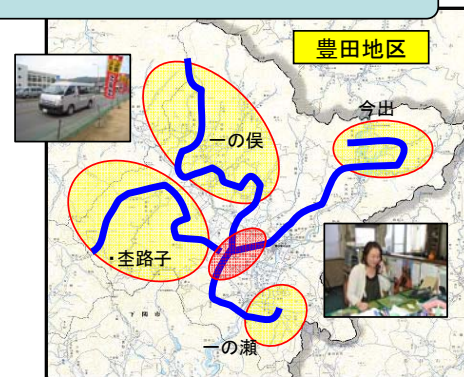
- ・地域の日常生活に必要な移動手段を確保するため、住民、行政、交通事業者が協働で乗合タクシー導入のための実証運行を行う。
- ・利用促進のため、時刻表等の作成・配布を行う。

○乗合タクシー実証運行(粟野地区)



- 系統・便数
粟野浦～人丸:3便/日
粟野浦～滝部:3便/日
- 運行日:月・水・金(祝・祭日除く)
- 料金
地区内移動:300円、地区外移動:500円

地域内バス交通の実証運行(デマンド)



- 系統・便数
【豊田地区】
・柵路子線
・一の俣線
・今出線
・一の瀬線
各3便/日
- 【菊川地区】
・柵ノ木・中山線
4便/日
- 料金
200円～500円

